子供・女性安全対策

子供や女性を対象とする性犯罪等の前兆とみられる事案とは‥

子供や女性を対象とする性犯罪等は、被害者等の心身に深い傷を残すばかりか、地域住民のみならず、社会全体に大きな衝撃を与え、治安に対する著しい不安を生じさせるものです。

その前兆とみられる事案には、次のようなものがあります。

声かけ

卑わいな言葉で声をかける行為、犯罪に至らない声かけ行為

○「エッチしようよ。」「パンツ見せて。」などの卑わいな言葉で声をかける。

○「お菓子買ってあげるよ。」「一緒に遊びに行こう。」「何年生？名前は？」などと声をかける。

つきまとい

不安や迷惑を覚えさせるようなつきまとい行為や進路に立ちふさがる行為

○下校中の子供の歩く速さに合わせて、後をついていく。

○目当ての女性の自宅・勤務先等のまわりを徘徊する。

○進路に先回りして、立ちふさがる。

写真撮影

カメラ等での無承諾の撮影行為

○女性に近づきスカート内を撮影したり、使用中のトイレや風呂場を撮影する。

○通行人の容姿を車内から撮影する。

身体接触

他人の身体に触れる行為で、不同意わいせつに至らない行為

○すれ違いざまに、胸やお尻などを触る。

○腕をつかんだり、引っ張ったりする。

○肩や腰などに手を回す。

露　　出

下半身等を露出する行為

○路上や停車中の車内において下半身等を露出し、通行人に対して見せ付ける。

のぞき

衣服を着けないでいる場所、通常では見えない下着等をのぞき見る行為

○風呂場、脱衣場、トイレなどをのぞく。

○スカート等をめくり上げたり、階段の下からスカートの中をのぞき見たりする。

その他

上記に該当しない不審者及び不審行為

○卑猥なチラシ、玩具などを送付する。

○卑猥な電話やメールなどその他の迷惑行為。

※　被害者は、成人女性・女児だけでなく、男児の場合もあります!!

不審者情報の認知状況

徳島県下の月別不審者情報

（件）

月別脅威事案発生件数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	月平均
平成27年	39	47	42	45	63	63	57	55	70	60	43	25	609	50.8
平成28年	33	53	32	46	35	55	50	40	61	73	47	52	577	48.1
平成29年	42	42	40	67	63	77	55	40	36	46	46	36	590	49.2
平成30年	36	30	35	43	57	58	40	39	39	47	36	37	497	41.4
令和元年	36	19	35	40	60	44	49	44	54	40	37	43	501	41.8
令和2年	26	25	23	22	40	66	40	38	54	41	39	24	438	36.5
令和3年	35	34	29	32	31	52	27	27	42	55	39	27	430	35.8
令和4年	22	11	19	35	40	49	38	33	31	34	38	27	377	31.4
令和5年	26	26	25	37	36	37	46	30	34	45	32	21	395	32.9
令和6年	29	33	18	40	43	43	37	29	32	48	21	12	385	32.1

※　徳島県下の令和６年中の不審者情報は385件、被害者総数は523名です。
※　１件の事案につき、複数の被害者がいる場合があります。

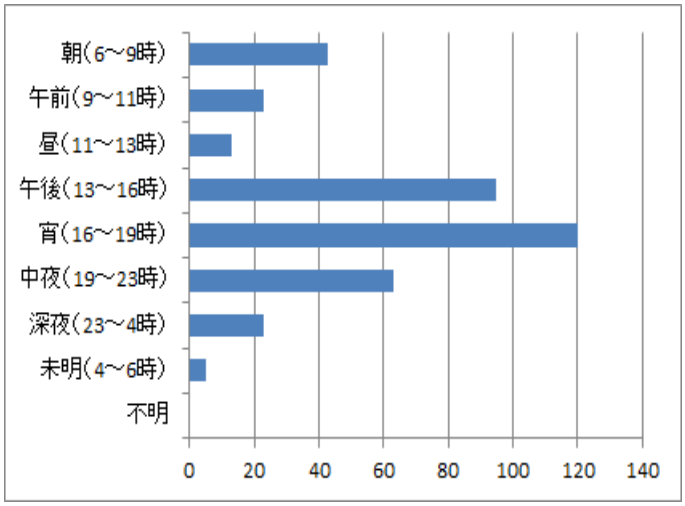
事案種別

（件）

種　別	声かけ	つきまとい	写真撮影	身体接触	露出	のぞき	その他	合計
令和6年 (前年比)	109 (−2)	69 (+5)	71 (+1)	49 (+18)	34 (−21)	15 (−6)	38 (−5)	385 (−10)

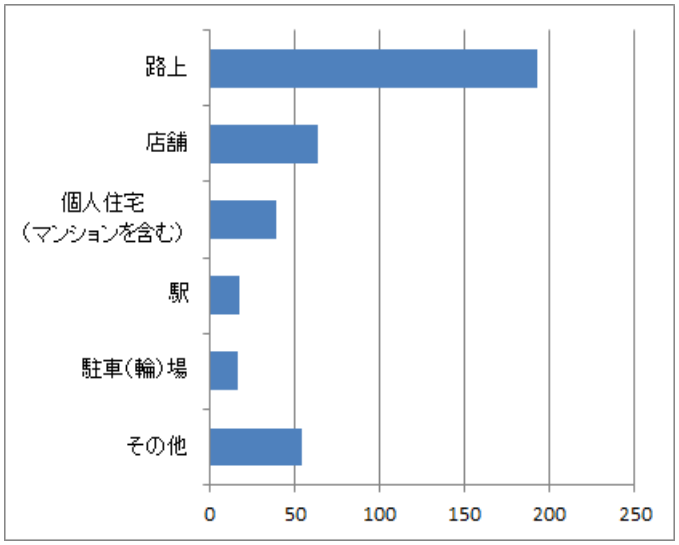
※　「その他」は、「声かけ」、「つきまとい」、「写真撮影」、「身体接触」、「露出」、「のぞき」のいずれにもあてはまらない不審者事案です。

発生時間帯別



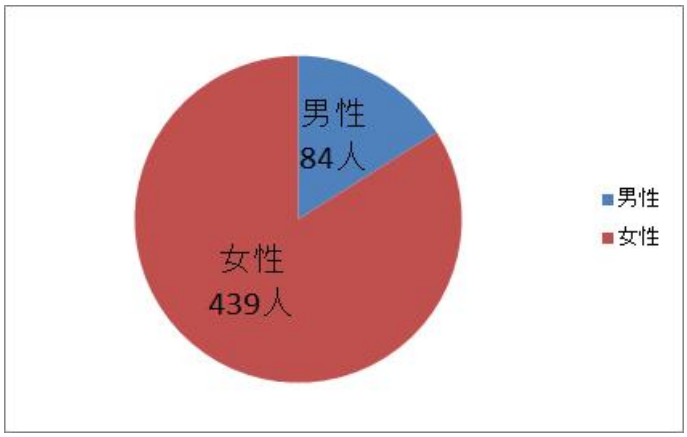
発生時間帯については、
　宵　(16～19時) 120件 (31.2%)
と最も多く、次いで
　午後(13～16時)　95件 (24.7%)
　中夜(19～23時)　63件 (16.4%)
の順に多く発生しています。
　不審者は、子供や女性の帰宅時間帯に多く出没しています。

発生場所



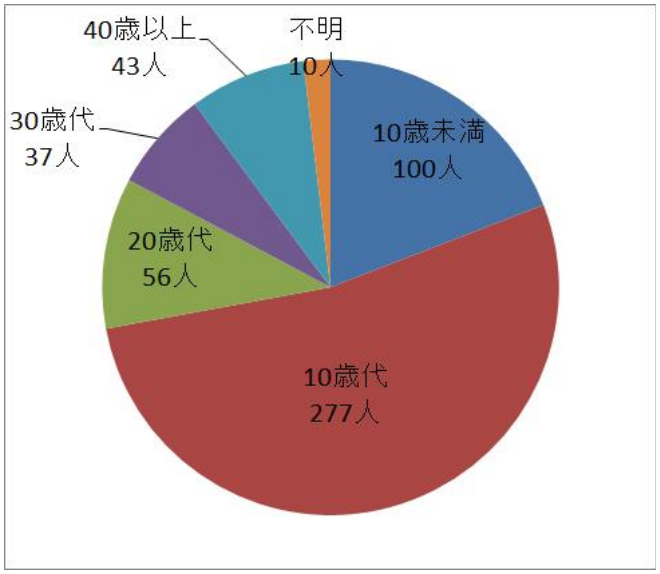
発生場所については、
路上が193件(50.1%)
と半数近くを占め、その他、
店舗(書店､ｺﾝﾋﾞﾆ､ｽｰﾊﾟｰ等)
64件（16.6%）
一般住宅(ﾏﾝｼｮﾝ含む) 39件（10.1%）
駅 18件（4.7%）
駐車（輪）場 17件（4.4%）
その他（トイレ・公園・学校等）
54件(14.0%)
の発生状況となっています。

被害者の性別



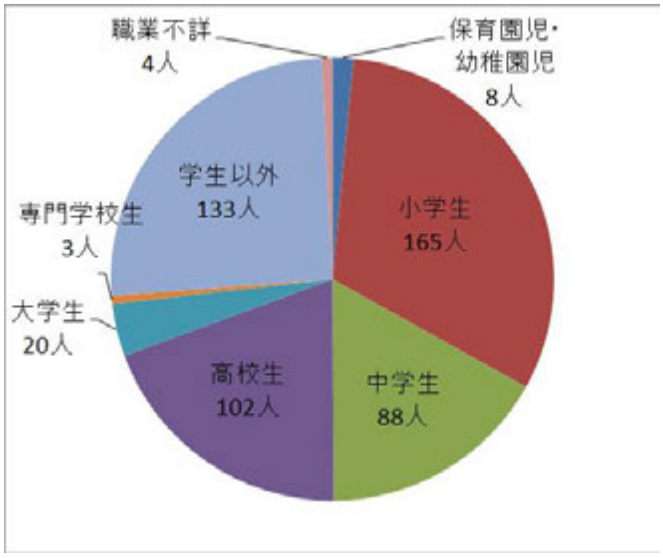
被害者は、
女性が439人（83.9%）
であり、大半を占めています。

被害者の年齢



被害者の年齢については、
10歳未満 100人（19.1%）
10歳代 277人（53.0%）
と約７割以上を少年が占めています。

学職別被害状況



学職別で最も多い被害態様は、

- ○　小学生　165人中
  声かけ　73人
- ○　中学生　88人中
  声かけ　42人
- ○　高校生　102人中
  写真撮影　26人
- ○　大学生　20人中
  身体接触　6人

となっています。

令和6年中の主な検挙・指導警告事例

【検挙事例】

○徳島県内の病院において発生した盗撮・不同意わいせつ等事犯を検挙した。

○県内の量販店内において発生した盗撮事犯について捜査を推進し、行為者を特定して検挙した。

相談電話等

【徳島県警察本部生活安全部少年女性安全対策課】
子供・女性を守る通報ダイヤル
０８８－６２３－６１１０

【公益社団法人　徳島被害者支援センター】
男性の性暴力被害者のための専用相談窓口
０８８－６２２－００３３
（相談受付日時　月、水～土曜日　９:００～１６:００　祝日、年末年始を除く）

犯罪から身を守るために

犯罪者は、人通りの少ない路上や、一人暮らしの女性が多い地域で、犯行の機会を狙っています。犯罪から身を守るために日頃から次のことに注意しましょう。

帰宅時の防犯ポイント

◇暗い道や人通りの少ない道は避け、複数人で明るい道を歩くようにしましょう。

◇スマートフォンを操作したり、イヤホンを装着して音楽等を聞いたりしながら歩くのはやめましょう。
※注意力が散漫になり、不審者に気付くのが遅れてしまい危険です。

◇駐車場で車に乗り込むときは、周囲に注意しましょう。

自宅での防犯ポイント

◇帰宅時、玄関ドアを開ける前に周りを注意し、不審者がいないか確認しましょう。

◇帰宅したら、すぐにドアロックし、チェーン錠もかけましょう。

◇訪問者が来た場合は、ドアスコープやインターホンで確認したり、不用意にドアを開けずチェーン錠をしたまま鍵を開けるなど、訪問者の確認をしましょう。

◇玄関ドアの郵便受けは、内側にカバーをつけるなど、のぞかれないように工夫しましょう。

◇外出時、就寝時はドアや窓の施錠を忘れないようにしましょう。

もし被害にあってしまったら…

◇大声を出してすぐ逃げる！
危険を察知したら、すぐに大声を出して周囲に助けを求めましょう。
防犯ブザーを活用するのも効果的です。

◇警察へ通報する！
迷わず携帯電話等で１１０番通報しましょう。
通報では落ちついて係員の指示に従い、「何があったか」「どこで」「いつごろ」「犯人の特徴」「あなたの名前」などを伝えてください。

◇犯人の特徴等を記録する！
人の記憶は時間が経つにつれて曖昧になってしまいます。
早い段階で、犯人の顔、服装、所持品の特徴、犯人が使用していた車のナンバーや車種などをメモしておきましょう。

◇被害直後に通報できなかった、時間が経ってしまったが相談したい場合は、お近くの警察署や交番にご相談ください。